

館報 平柴台

発行 平柴台公民館
発行人 柳澤 廣文
印刷所 印丸山印刷
(有)丸山印刷



健やかな一年を願って

どんど焼き



公民館活動の役割

公民館長

柳澤 廣文

公民館活動の一年を振り返ると、観桜会、安茂里地区スポーツの祭典、夏祭り、秋の研修旅行にどんど焼き…それぞれ地域の絆を深めコミュニケーションの醸成に、一定の役割は果たせ

たと甘い感想を持ちます。桜の開花予測、野球が雨で秋へ順延、どんど焼きの強風など、天候には悩まされましたが、地区の皆さんと役員が協力・工夫して、その場を楽しく盛り上げて頂くなど有り難いことでした。子どもさんが少なく、成人式を迎えた人は安茂里18地区で最も少ない1名な

ど、地区の行く末には不安を感じますが、一斉清掃や自主的な雪かきなど、協力して暮らしやすい環境を守っていることは、誇れる地域活動だと思います。無理のない範囲でこうした活動をおして、地域の元氣と魅力を継承していくことが大切だと感じていま

平柴台自治会の皆様、 一年間本当にありがとうございました

自治会長 小林 主

会長を務める中で大切にしてきたのは、「無理なく、笑顔で続けられる自治会」にすることです。役員が負担が重くなり、「自治会が「苦労の場」になってはいけ

ないと考え、今年はいくつか新しい形を作らせていただきました。これまで地域を支えてくださった90歳以上の方の役員免除や、お体の具合に合わせた出不足金の柔軟な運用、また、形骸化していた行事の廃止や敬老お祝いの見直しなどです。「昔から続いているから」と無理をす

合わせる「引き算」をすることも、これからの自治会には大切だと思っています。自治会は、「お互い様」の心で助け合う温かい場所です。これからも、肩の力を抜いて支え合える平柴台であってほしいと願っています。皆様の温かいご支援に支えられた一年でした。本当にありがとうございました。



東山魁夷館開館35周年記念展へ

10/25

秋の
研修
旅行

長野県立美術館
善光寺周辺を散策
昼食「弥生座」へ



◆今回参加させて頂き、作品を目の当たりにして震えが止まらない程の感動を覚えられました。企画して下さった役員の方々に感謝です。

◆圧倒される潮の流れの絵に感動。その一枚のために多数の下図やスケッチが描かれていた事にまた感動。

◆東山魁夷画伯と代表作に憧れ画展には幾度と足を運びました。皇居宮殿壁画と制作の様子は以前テレビで拝見致しました。この度「朝明けの潮」の色分け大下図(下絵)が県立美術館で展示される事、楽しみにして居りました。巨大な作品を目にし、その迫力に圧倒され画伯の思いを馳せるには及びませんでした。波の音が聞こえたかのような嬉しい貴重な思い出の一日となりました。他にも代表作が多く十分堪能させて頂いていただきました。研修旅行に参加させて頂いた下さる本当にありがとうございます。

◆久しぶりに平柴台の研修旅行に参加しました。東山魁夷は大好きな画家で、特別展でしたが、とても感動しました。めったに見ることのできない大きな絵を見ることができ、良かったです。食事は、

思っていたより豪華で美味しかったです。量は、私には少し多かったです。が、初めての店だったので、それもまた参考になりました。ありがとうございます。

◆今年の研修旅行は東山魁夷記念展を鑑賞しました。見応えのある作品の数々をじっくり鑑賞した後はおいしい昼食をいただきながら、地区の方々と交流を深め、尽きない昔話で盛り上がりました。役員の皆様、ありがとうございました。

◆good timingの研修企画に参加できて幸せでした。今年就職した千葉の孫が、毎日通勤している三菱ビルの絵を見たことから、今は資料館になっている話など孫の好きな東山魁夷の話でもりあがりしました。「永遠の海」素晴らしかったです。ありがとうございます。

◆「芸術の秋」にふさわしい企画に参加し、東山魁夷の世界にたっぷり浸ることができました。これまで魁夷絵画は何度も観てきましたが、これ程近くに触れたことはありませんでした。なんと筆づかいの繊細さ、丁寧さ。濃やかさであることか。驚がくでした。時間の経つのも忘れて絵の前に立

ちおりました。そして昼食は「食欲の秋」をみごと堪能させて頂きました。

◆近くに住んでいながら、県立美術館に行くことはほとんどなかったもので、いい機会だと思つて参加させて頂きました。テレビのコーナーで、皇居宮殿壁画《朝明けの潮》の原寸大下図を初公開すると知って、期待していききました。その大きさに驚くとともに、海や波の表現に感動させられました。一緒に展示されていた多数の習作からは、東山画伯の創作にかける熱意が伝わってくるようでした。

◆私達夫婦は86才と80才となりました。二人元気なうちにと参加させて頂きました。東山魁夷館が長野にオープンした時は大変な感激を受けました。今回久しぶりに多くの作品を観まして、感激を新たに致しました。なんとやさしい色相なのでしょう。作者の手柄がしみじみ心に沁みました。そして秋晴れの境内をゆっくり散歩、昼食のお肉の美味しかった事、本当にありがとうございます。お世話下さった役員の皆様、に感謝です。





お茶のみサロン

厚生部長 田島 稔弥

10月19日(日)に、コロナ禍があり、久しく行ってなかったお茶のみサロンを開きました。久しぶりという事もあり、気軽に来て頂けるように、お茶を飲んでお話しをしましようということでお誘いをしたところ、約11名の方に来て頂

き、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

なかでも、片足あげの運動を皆さんで行ったり、ゴミの片付けに関してのお話は、すごく参考になりました。

今後、こういう場所があれば、皆さんで迷ってること困ってる事をお互いに話せる良い場なので続けて頂けたらと思います。

柔軟の時代

総務副部長

月岡 雄樹

ある日を境に価値観が変わってしまふ様な激変が各地で起きているようですが、怒りの陰で「あの人なら仕方ない」といういわば「寛容さ」も広がっていると感じます。

初の自治会参加で「今年はやめるいね〜」などと笑われつつも皆様の寛容さのおかげで何とか各行事、困勢調査等、楽しく貴重な経験をさせて頂きました。

かつては高台の高級住宅地

と呼ばれた平柴台もそろそろ第四世代目、歴史的な文化や史跡の少ない分戻す子も少ないのは新興住宅地の宿命でしょうか。

第一世代の方々引退の時期を迎えますが子としてはやはり生涯現役でいて頂きたいと願っております。柔軟に協力し合い地域の交流をゆるく楽しんで頂ければと願っております。



たとえば第2土曜日は集会場を朝から開放(10:00~15:00など)して、「お話をしたい人は飲み物や食べ物持参で来て下さい。」のような自由な場所があればと思います。ラインなどでの予約とあと片づけは必ずするのが条件ですが…。(60代)

薄れつつある世代間のつながりを育むために公民館が出来る事は。今回、貴重なアイデアを頂きました。誰でも気軽に集える場所になる様ももっとも皆さまの声をお聞かせください。

- ・絵本のよみきかせ
- ・好きなおつまみを一品持ちよっての飲み会
- ・自慢の手作りの料理一品を持ちよっての飲み会 (40代)

需要があるか分かりませんが…開放日を設けるのはどうでしょうか？卓球台があって自由に使っていいことを知らないご家族もあると思います。知っていても役員の方に連絡して鍵を借りに行くのはハードルが上がる。管理(片付け等)の課題はありますが、自由に出入りできる日があるといいかなと思います。学生さんが勉強するとか？(図書館みたいな)(40代)

- ・勉強や仕事を家以外でしたい時に、すぐに公民館が使えたらありがたい
- ・夏の猛暑対策で公民館をクールシェアスポットにしてはどうか？

- ・公園の草取り(+お茶会)(いつも草取りをしていた杏寿会と育成会が無くなるので)
- ・畑を借りて作物を作る(収穫した野菜等でBBQや焼きいも会など)
- ・高齢者向けのスマホ教室(中高生に教えてもらう)カフェ等の交流自体が目的よりも、作業等の目的があった方が参加しやすいと思います。



公民館洋間の書棚の一角にミニ図書コーナーが出来ました

みなさんの利用で本が増えるかもしれない。新しい「つながり」が出来るかもしれない。そんな図書コーナーです。



頼もしい仲間達

つながる



お世話になります。一組の石井です。スポーツクラブの野球を始め、もう、かなりの年月が経ちました。コロナの影響もあり大会中止にもなった事もありましたが、再開された仲間と楽しく野球が出来ている事を嬉しく思います。今、どのチームも抱えている問題が、チーム員の不足です。昔少年野球をやっていた若者も、なかなか参加してもらえず、毎回数人の助っ人をお願いしている状況です。そんな状況の中でも我チームの特長として、女性が二名もレギュラー出場している事です。他のチームも一名だけ出場している事はありますが、二名は我チームだけです。チーム員不足のなかでありがたいの一言ですし、本人達も毎回楽しそうに野球をしています。自分的にはスポーツは、自分でやって楽しむべきだと思っています。平柴台にはまだまだ若者達はいるはず。男女問わずあの手この手で仲間にしていきたいと思っています。

最後に、「平柴台の若者達よ！みんな楽しく野球やろうぜ！」

もしもの時

まず何をやる？

防災指導員

中條 鉄也

令和6年度12月より防災指導員を仰せつかりました。宜しくお願ひ申し上げます。今回、館報のお話がありましたので、代表的な災害である地震発生時の情報収集について若干ご紹介いたします。地震が起きたら、まずはスマホを見る方が多いと思われれます。「震度6、津波の心配なし」。この情報で勝手に安心していませんか？もし第2波がきた時、あなたは対応でき

きるでしょうか？ 現在情報はあらゆる方向から発信されます。スマホを見る前にして頂きたいのは、ご自身の今の状況の把握です。家の中の被災状況、ライフラインの確認。次に玄関のドアは開くのか？ 次は家の外の様子も確認しましょう。そしてラジオをつけましょう。ラジオが良いのはスマホの文字の情報より理解しやすいと思います。停電とは関係なく、随時情報が更新されます。また、スマホのバッテリーを減らさない利点もあります。平穏な日が続くよう切に願っております。

11/16

防災訓練



冬の火災は暖房器具が目撃されますが、実は、モコモコした冬の衣類が要注意!!